

# 日本計量新報

計測と科学  
毎週日曜日発行  
日本計量新報社

東京都江東区亀戸7丁目62-16  
〒136-0071 TEL 03-5628-7070  
FAX 03-5628-7071

http://www.keiryou-keisoku.co.jp/

振替口座 00140-5-12935  
購読料年間 25,000円(消費税別)

定量計量専用機

Pack  
NAVI

速くハカル、

楽にツメル



Yamato

大和製衡株式会社 tel:078-918-6577  
http://www.yamato-scale.co.jp/

3319・3320  
号を合併号とし、1月  
24日付で発行します。

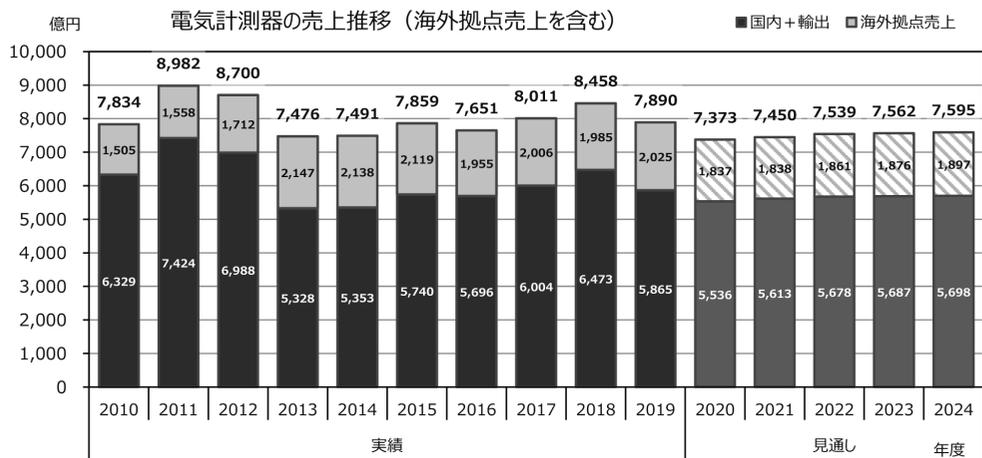
## 電気計測器の中期見通し 2020～2024年度

### 2020年度の売上見込みは5・6%減

### 海外拠点含む売上は7373億 円見込む

### 2021年度以降はほぼ横ばいで推移と予測

日本電気計測器工業会 会長は、工業会の統  
(JEMIMA、西島剛) 計データをもちに202



4年度までの電気計測器の需要を見通した。電気計測器全体(国内販売と輸出の合計)の2019年度実績は、5865億円(前年度比9・4%減)であった。2020年度の電気計測器の全体額は、5536億円(前年度比5・6%減)を見込んでいる。2020～2024年度の年平均成長率は、ほぼ横ばい(0・7%増)と予測している。同調査は『電気計測器の中期見通し2020～2024年度』として有料で広く頒布している。

2019年度は5865億円

2019年度の電気計測器全体(国内販売と輸出の合計)の実績は、「5G」に関連する通信測定器が堅調な伸びを見せているものの、米中貿易摩擦の影響や各国での半

導体製造装置の需要低下、電力計のスマートメーター切り替え需要の一巡による減少傾向継続などにより、6556億円(前年度比1・3%増)の見込みに対して、実績は5865億円(前年度比9・4%減)と前年度比で608億円のマイナスだった。

製品群別では、「電気測定器(一般)・放射線計測器」は前年度比でプラスだったが、「半導体・IC測定器、PA計測制御機器、電力計、環境計測器」は前年度比でマイナスとなった。

2020年度見込みは5536億円

2020年度は、新型コロナウイルスの影響や米中貿易摩擦悪化による世界経済の低迷に伴い、製品群別では電気測定



TANITA デジタルスケール (TL-280) ¥33,000(税抜)

今週の主な記事

電気計測器の中期見通し2020～2024年度 年頭あいさつ(産業技術環境局長、電気計測器、NITE、日科協、日探協、日電検、計量中学生会、圧力計温度計、包装機械、磁子組合、試験機) 寄稿(阿知波、岡、小宮、杉山) 計量法関連の押見直し(NITEの対応、省令改正) アイシンユナイテッドが予言した重力波と観測の歴史(2) 社説・新型コロナウイルスワクチン、非常事態宣言対応、光格子時計の研究が進展(2)

2021年度以降はほぼ横ばい

2021年度以降は、マイナス要因として、新型コロナウイルスの影響による世界経済低迷の継続や、電力計のスマートメーターへの取替え需要が引き続き減少する影響が懸念されている。

プラス要因として、「5G」技術搭載の機器やサービスの増加、データセンター関連機器への投資増加、新型コロナウイルス対策としての化学・医薬分野での需要が期待される。

2020～2024年度の年平均成長率は0・7%増とほぼ横ばいと見通した。

2020年度、海外拠点売上込みでは6・5%減

海外拠点の売上を含む

【価格(税込・送料別)】一般1万1000円、JEMIMA会員3300円

【発行日】2020年12月18日

【報告書を有料頒布】今回の中期見通しを詳述した冊子『電気計測器の中期見通し2020～2024年度』を有料頒布している。同会ウェブサイト(https://www.jemima.or.jp/)から申し込む。

私たちがイシダグループは、世界中のお客様の課題を革新的に解決し、安全・安心で豊かな社会の創造に貢献します。

はかりしれない技術を、世界へ。

**ISHIDA**

株式会社イシダ www.ishida.co.jp

本社 京都市南区西九条東比永城町75番地 GRAND KYOTO 3F TEL 075-771-4141